

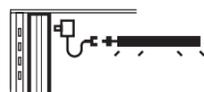
A 各電源の接続方法(壁面の施工)

A-1 DC24Vラインコンセントを使って接続する



アダプタを見せずにスッキリ

ラインコンセントがDC24Vであるため、アダプタでDC24Vに変換する必要がなく、壁面の見栄えが良くなりスッキリします。



壁面や什器にサポート柱を取り付け、DC24Vラインコンセント (LU-ZLC) を任意の長さで隣接して施工します。DC24Vラインコンセント用電源コード (LU-PWC-CW・LU-PWC-CB・LU-PWC-24V) を取り付け、灯具本体と接続します。



サポート柱・ビス ① LU-ZLC ASF-1などサポート柱&固定ビス
② LU-PWC-CW DC24Vラインコンセント用電源コード
③ LU-PWC-CB ケース付DC24Vラインコンセント用電源コード
④ LU-PWC-24V DC24Vラインコンセント用電源コード
▶メインカタログ 1000 1110 ~ 1200

必ず本体を持って取り外してください。コード部を引っ張るとコード部がちぎれ、故障の原因となります。



DC24Vラインコンセントとスイッチング電源 (LU-SWC 150・320) を結線し、AC100V電源側と接続してください。(要資格) スwitchング電源は、天井裏や地袋などに設置してください。



④ LU-SWC 150・320 スwitchング電源
⑤ LU-SWC-HC スwitchング電源 放熱用カバー
150W・320W

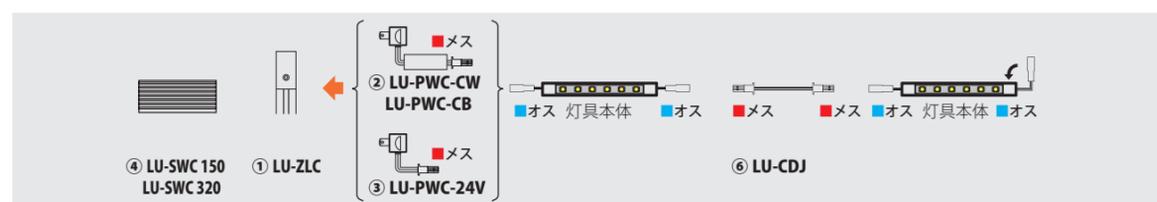
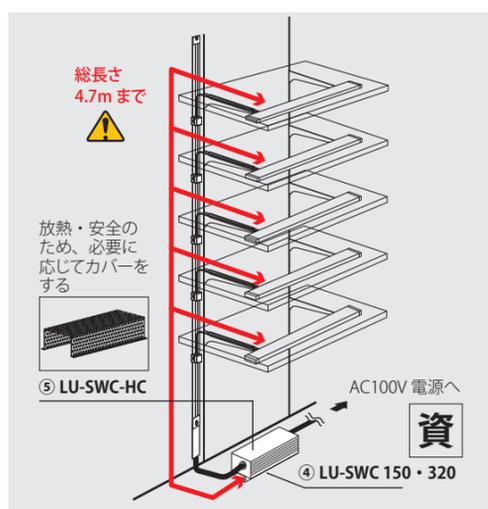
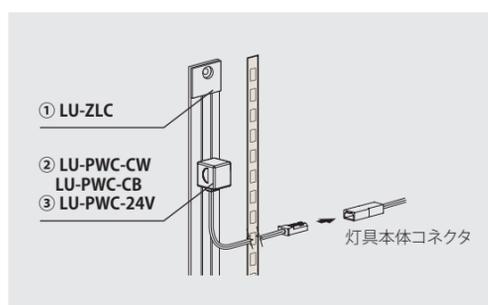
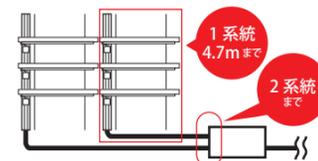
LU-SWCは発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。故障の原因となります。設置の際は通気口を設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。また、必要に応じて放熱用カバー (LU-SWC-HC) を使用してください。



密閉空間 禁止

入力電圧 AC100Vでお使いの場合 総配線長さは4.7mとなります。(1系統あたり)

1電源あたりの系統数は最大2系統です。



⑥ LU-CDJ ジョイントコード

使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数)

総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

(LU-SWC150) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > **合計 105W 未満**
(LU-SWC320) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > **合計 224W 未満**

灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

資

専門業者にご依頼ください
ラインコンセントの設置については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



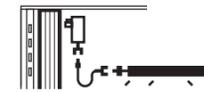
注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-2 AC100Vラインコンセントを使って接続する



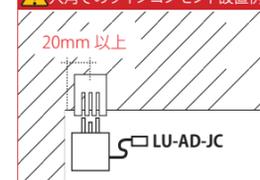
さまざまなバリエーションの設置に

灯具の点灯に使うのはAC100Vラインコンセント (LU-LCF)、アダプタ (LU-AD-JC)、シングルコード (LU-CDS-C・LU-CDS)、またはダブルコード (LU-CDW) のみ。オーソドックスで簡単に点灯させるシステムです。

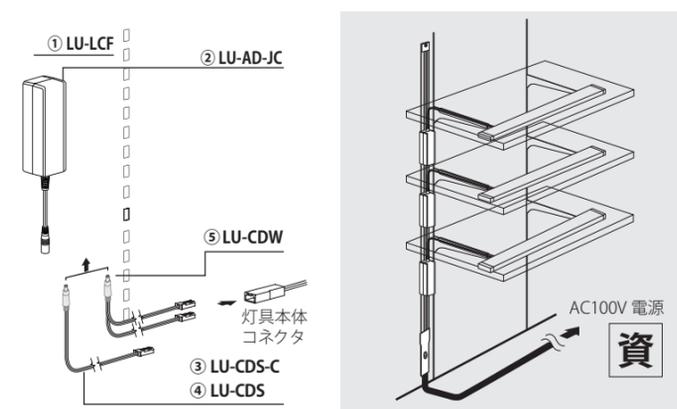


壁面や什器にサポート柱を取り付け、AC100Vラインコンセント (LU-LCF) を任意の長さで隣接して施工します。AC100Vラインコンセント用電源アダプタ (LU-AD-JC) を取り付け、灯具本体と接続します。ラインコンセントの設置は、入り角や壁面の最端に設置せず、下図のように最端からラインコンセントの中心まで20mm以上、アダプタ (LU-AD-JC) や電源コード分の逃げをみて設置してください。

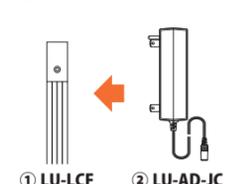
入角でのラインコンセント設置例



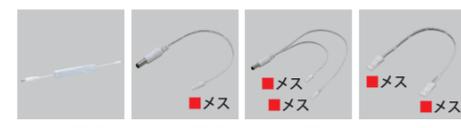
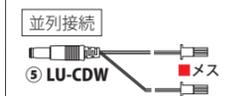
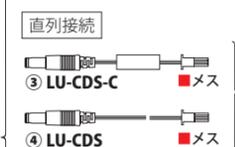
サポート柱・ビス ① LU-LCF ASF-1などサポート柱&固定ビス
② LU-AD-JC AC100Vラインコンセントアダプタ(コードタイプ)
▶メインカタログ 1000 1110 ~ 1200



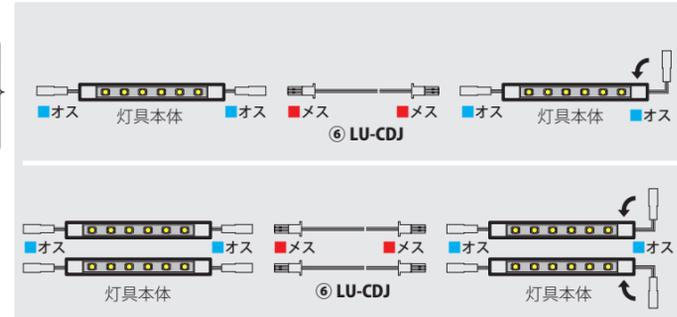
AC100Vラインコンセント (LU-LCF) へ



① LU-LCF ② LU-AD-JC



③ LU-CDS-C ④ LU-CDS ケース付シングルコード
⑤ LU-CDW シングルコード
⑥ LU-CDJ ダブルコード ジョイントコード



使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。

(LU-AD-JC) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > **合計 24W 未満**

灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

資

専門業者にご依頼ください
ラインコンセントの設置については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A 各電源の接続方法(壁面の施工)

A-3 AC100Vラインコンセント用スリムアダプタを使って接続する(AC100Vラインコンセント併用)



スリムアダプタでスッキリ

ブラケット横にアダプタを取り付ける事が出来るので、AC100Vラインコンセントに使用した時でも壁面の見た目がすっきりします。また、木棚にアダプタ本体を直接取り付けることも可能です。
※AC100Vラインコンセント(LU-LCF)が必要です。

1 ブラケット設置時

LU-LCFとサポート柱を施工し、LU-MCとLU-ADS(LU-ADS-Hを取り付けた状態)をつなぎ、ブラケットに取り付けます。



サポート柱・ビス ブラケット
ASF-10 などサポート柱 & 固定ビス
▶メインカタログ 1000 1110 ~ 1200



3 LU-ADS AC100Vラインコンセント用スリムアダプタ
4 LU-ADS-H スリムアダプタ用ホルダー
5 LU-CDJ ジョイントコード

2 JPバー設置時

スリムアダプタ(LU-ADS)にスリムアダプタJP用ホルダー(LU-ADS-JH)を取り付けから、JPバーに取り付けます。
※JPバー(JPB-9またはJPB-15)とJホルダーが必要です。



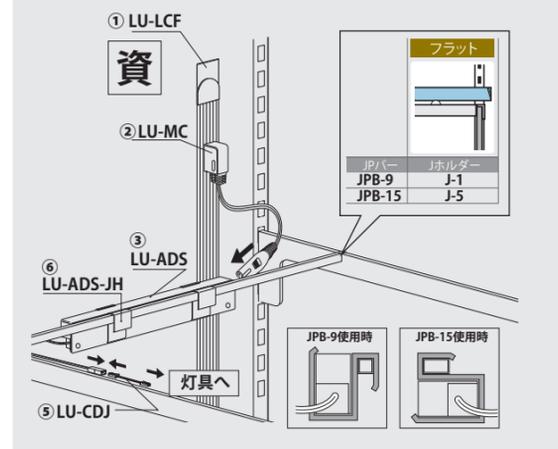
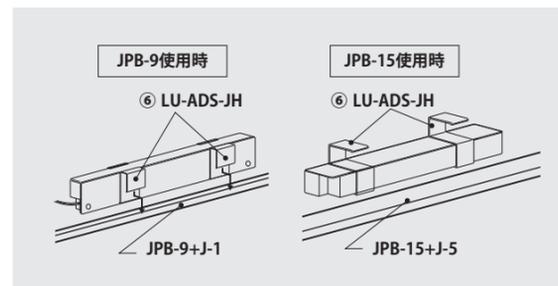
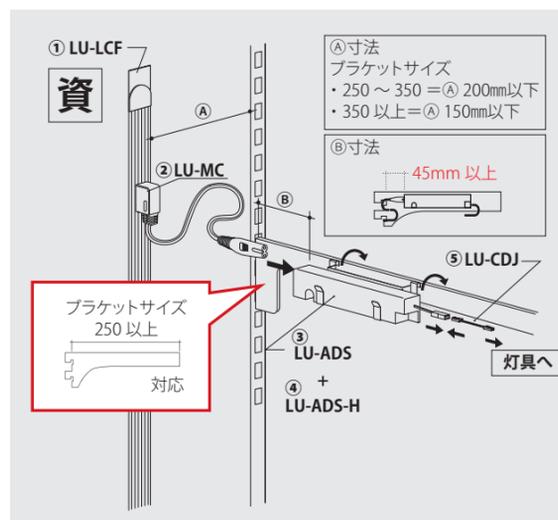
サポート柱・ビス ブラケット
ASF-10 などサポート柱 & 固定ビス
▶メインカタログ 1000 1110 ~ 1200



7 JPB-9・J-1 JPバー9とフラットホルダー
8 JPB-15・J-5 JPバー15とフラットホルダー



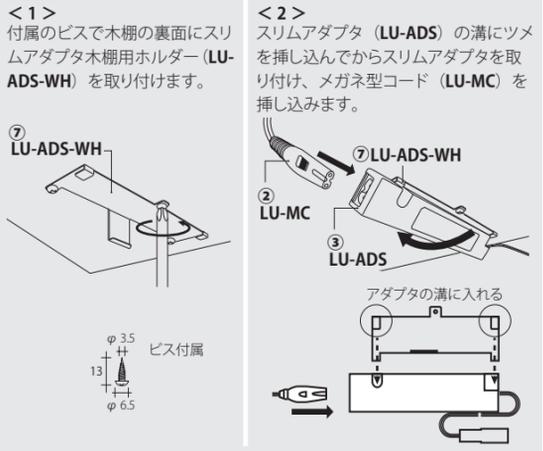
9 LU-ADS-JH スリムアダプタJP用ホルダー
10 LU-ADS AC100Vラインコンセント用スリムアダプタ
11 LU-CDJ ジョイントコード



3 木棚設置時

スリムアダプタ木棚用ホルダー(LU-ADS-WH)を木棚にビス固定してから、スリムアダプタ(LU-ADS)を取り付けます。
※掘り込み設置の場合は放熱性を考慮し、下記の注意を厳守してください。

直付け設置

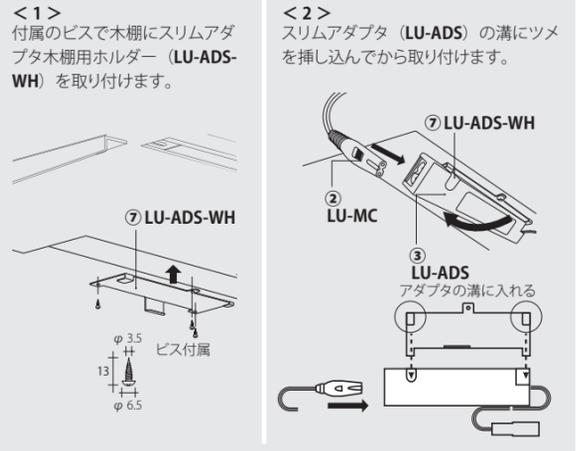


サポート柱・ビス ブラケット
ASF-10 などサポート柱 & 固定ビス
▶メインカタログ 1000 1110 ~ 1200



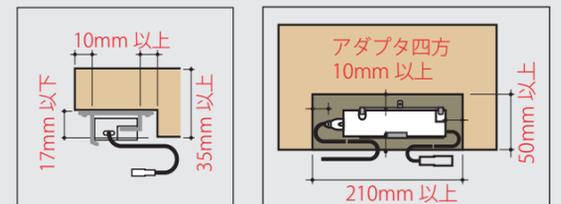
3 LU-ADS AC100Vラインコンセント用スリムアダプタ
4 LU-ADS-WH スリムアダプタ木棚用ホルダー
5 LU-CDJ ジョイントコード

掘り込み設置

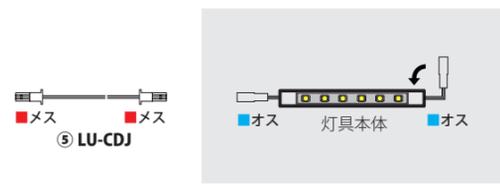
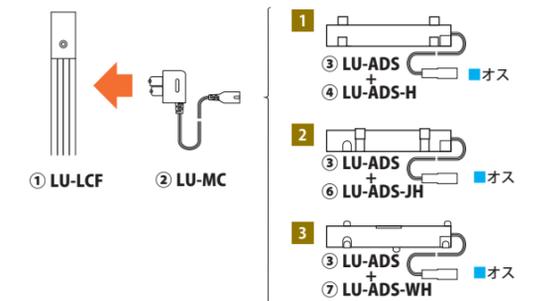


掘り込み設置時注意

⚠ 放熱性を考慮して、下記の寸法を守って掘り込んでください。アダプタが外せなくなったり、火災に至る危険性があります。



直列接続 ※並列接続はできません。



(LU-ADS) 灯具ワット数>合計 10.5W 未満 ※連結不可

POINT 灯具本数に対しての必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

資

専門業者にご依頼ください
ラインコンセントの設置については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V

正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



注意
灯具サイズは規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

資

専門業者にご依頼ください
ラインコンセントの設置については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V

正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



注意
灯具サイズは規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

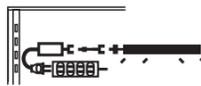
A 各電源の接続方法(壁面の施工)

A-4 AC100Vコンセント用アダプタを使って接続する

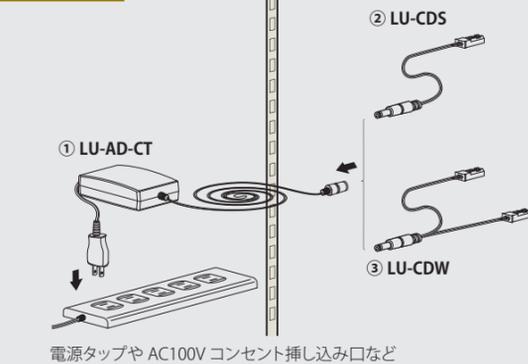


最もシンプルな接続

使用するのはAC100Vコンセントに挿せるAC100Vアダプタ (LU-AD-CT)、シングルコード・ダブルコード (LU-CDS・LU-CDW) のみ。簡単に点灯させるシステムです。



1 通常設置



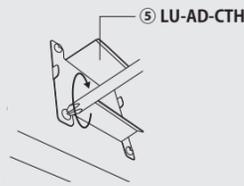
電源タップやAC100Vコンセント挿し込み口など



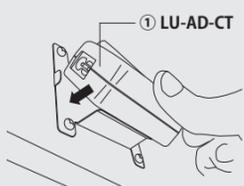
アダプタ自体 (LU-AD-CT) の発熱により、隣り合わせで使用したり、密閉された狭い空間で使用すると、熱により内部部品の故障の原因となる可能性があります。そのため左図のような条件では使用しないようにしてください。

2 木板などに設置

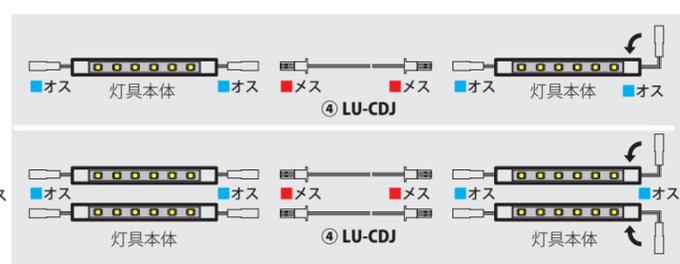
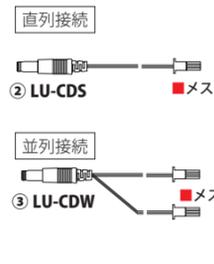
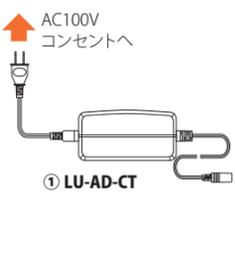
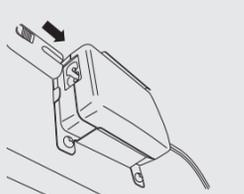
1 LU-100Vコードタイプ用ホルダー (LU-AD-CTH) を木板などにビス止めします。



2 AC100Vコンセント用アダプタ (LU-AD-CT) を右図のように斜めに入れて取り付けます。



3 付属の電源コードをアダプタに挿し込みます。



木板などに設置

使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。

(LU-AD-CT) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > 合計 24W 未満

POINT 灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。 <http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

24V

正しく接続してください。灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



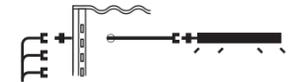
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-5 スwitching電源に直接接続する



1つの電源でたくさん灯具を接続したい場合など

ラインコンセントやアダプタを使わずに灯具を接続したい場合に便利です。また集合コードを使えば複数の灯具をより簡単に接続する事が可能です。



1 放熱を考慮した任意の場所にスイッチング電源 (LU-SWC 75・150・320) を設置し、集合コード (LU-CGS) を結線します。

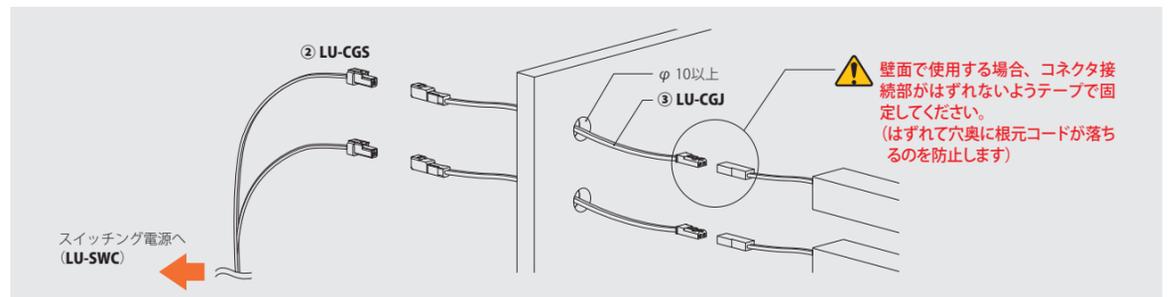


有資格者による結線が義務付けられています。

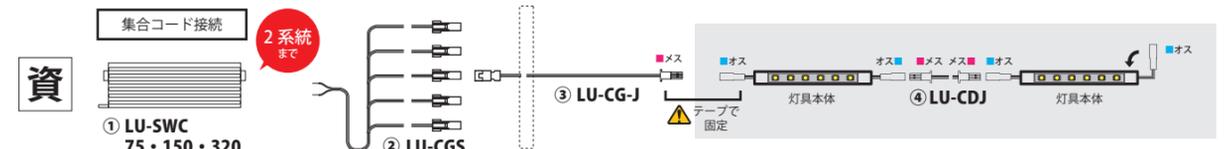
2 集合コード用ジョイントコード (LU-CG-J) と集合コード (LU-CGS) のコネクタをつなぎ、壁面ボードなどの穴に通します。



穴を開ける場合、コネクタを通すため必ずφ10以上の穴を開けてください。



壁面を使用する場合、コネクタ接続部がはずれないようテープで固定してください。(はずれて穴奥に根元コードが落ちるのを防止します)



資

資



LU-CG-JまたはLU-CDSとの接続部をテープなどで固定してください。配線不備による故障や点灯不良は保証対象外となります。



使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

(LU-SWC75) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > 合計 52.5W 未満
(LU-SWC150) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > 合計 105W 未満
(LU-SWC320) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > 合計 224W 未満

POINT 灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。 <http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上

24V

正しく接続してください。灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。



連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

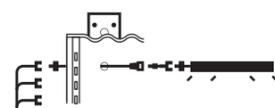
A 各電源の接続方法(壁面の施工)

A-6 イージーパネルを使って接続する(当社オリジナル)



50mmピッチで穴開けが可能。多彩なディスプレイに。

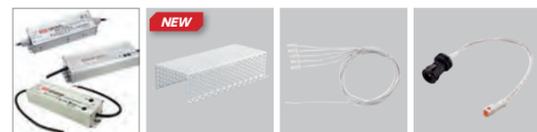
差し込めば点灯する「ジャック式」というシンプルなシステム。小さく目立ちません。スイッチング電源を壁内に収めることで、すっきりとした仕上げが可能になりました。ジャックは50mmピッチで取り付け位置を設定できるので、コードの長さを調整すると棚の上下移動が自由に変わります。



1 隙間の間隔 15 ~ 20mm でスタッドを 2 本立てます。その間を通して集合コード (LU-CGS) をおろします。パネルをビス止めし、LU-CGS のコネクタをパネル穴に通してください。



SST-2 サポートスタッド 65
▶メインカタログ 1050
サポート柱・ビス LU-EP ASF-10 などサポート柱 & 固定ビス
▶メインカタログ 1000 1120 1150
LU-PP ルーベルジャック用 イージーパネル
NT-P Nタッピング (50本入り1パック)

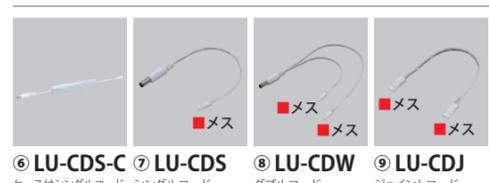
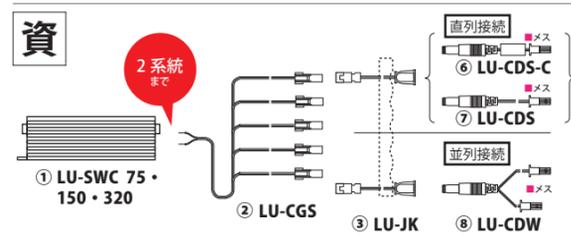
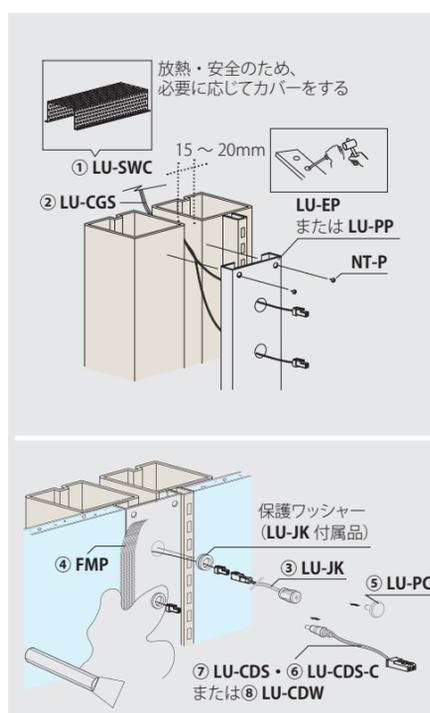


① LU-SWC スイッチング電源 75W・150W・320W
LU-SWC-HC スイッチング電源放熱用 カバー
② LU-CGS 集合コード
③ LU-JK ルーベルジャック

2 イージーパネル (LU-EP) またはポイントパネル (LU-PP) の穴開けした部分に、仕上げ保護ワッシャーを取り付けて養生してください。ファイバーメッシュ (FMP) を貼り、パテ処理してください。仕上げた壁面から保護ワッシャーを取り除き、LU-CGS に LU-JK をつなぎ穴に装着してください。使用しないジャックにはパネルキャップ (LU-PC) を装着してください。



④ FMP ファイバーメッシュ
⑤ LU-PC パネルキャップ



⑥ LU-CDS-C ケース付シングルコード
⑦ LU-CDS シングルコード
⑧ LU-CDW ダブルコード
⑨ LU-CDJ ジョイントコード

⚠ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

(LU-SWC75) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + …) > 合計 52.5W 未滿
(LU-SWC150) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + …) > 合計 105W 未滿
(LU-SWC320) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + …) > 合計 224W 未滿

POINT 灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

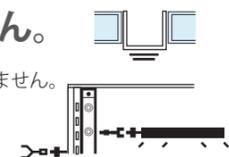
注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-7 ジャックレールを使って接続する(当社オリジナル)



サポートのすぐ横に設置可能。目立ちません。

壁面に14mm幅のジャックレールをはめ込むだけなので、施工に手間がかかりません。また、コの字型なのでチャンネルサポート横に取り付ける事が可能です。ジャックピッチは50mmきざみで250mm~450mmまでの5種類を用意。



1 天井裏などからジャック用コード (LU-RD) をおろし、スタッドの横と正面にφ20程度の穴を開けます。穴部分を避けて、サポートを取り付けてください。

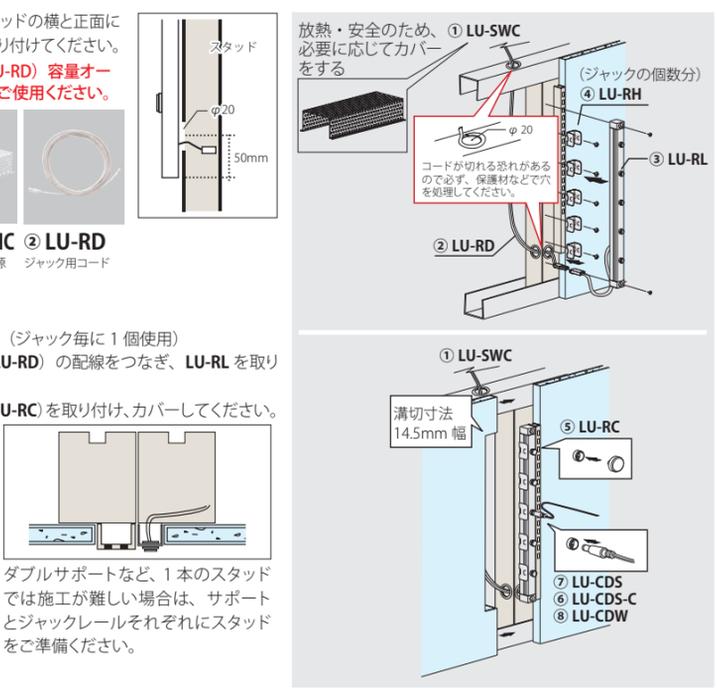


SST-2 サポートスタッド 65
▶メインカタログ 1050
サポート柱・ビス ASF-10 など
▶メインカタログ 1000 1120 1150
① LU-SWC スイッチング電源 75W・150W
LU-SWC-HC スイッチング電源放熱用 カバー
② LU-RD ジャック用コード

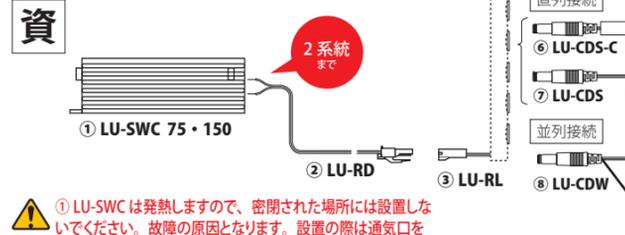
2 レールホルダー (LU-RH) をスタッドにビス止めします。(ジャック毎に1個使用) ルーベルジャックレール (LU-RL) とジャック用コード (LU-RD) の配線をつなぎ、LU-RLを取り付け、スタッドにビス止めします。パネルを仕上げ、使わないジャックにはレールキャップ (LU-RC) を取り付け、カバーしてください。



③ LU-RL ルーベルジャックレール
④ LU-RH レールホルダー
⑤ LU-RC レールキャップ



ダブルサポートなど、1本のスタッドでは施工が難しい場合は、サポートとジャックレールそれぞれにスタッドをご準備ください。



⚠ ① LU-SWC は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。故障の原因となります。設置の際は通気口を設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。



⑥ LU-CDS-C ケース付シングルコード
⑦ LU-CDS シングルコード
⑧ LU-CDW ダブルコード
⑨ LU-CDJ ジョイントコード

⚠ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

(LU-SWC75) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + …) > 合計 52.5W 未滿
(LU-SWC150) 灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + …) > 合計 105W 未滿

POINT 灯具本数に対する必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

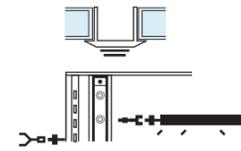
A 各電源の接続方法(壁面の施工)

A-8 ハネ付ジャックレールを使って接続する(当社オリジナル)



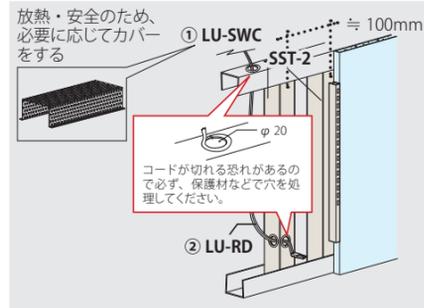
養生やコーキングは不要。

壁面に14mm幅のハネ付ジャックレールをはめ込むだけなので、施工に手間がかかりません。
また、ハネ付なので、ボードのコバの仕上げが簡単です。
ジャックピッチは50mmきざみで250mm~450mmまでの5種類を用意。



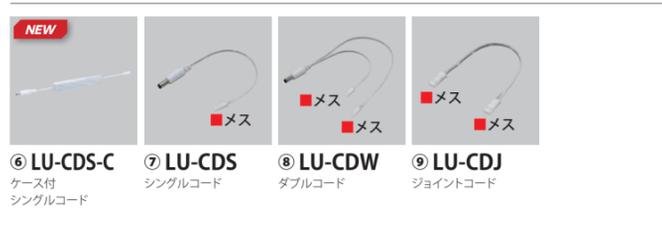
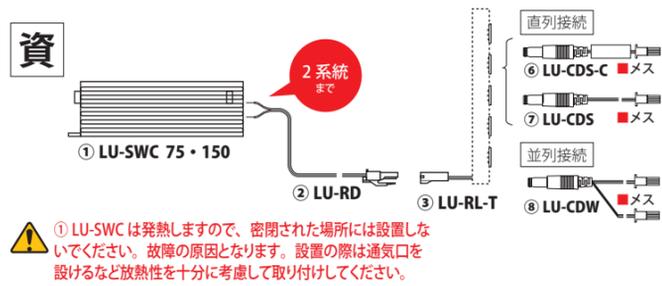
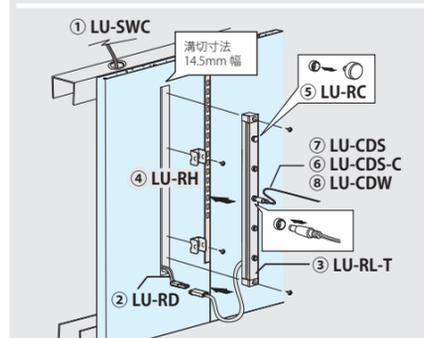
1 サポート柱を取り付けたところから、約100mm程度離れたピッチでジャックレール用にスタッドを立て、天井裏などからジャック用コード(LU-RD)をおろしてください。スタッドの横と正面にφ20程度の穴を開けてください。

⚠️ **スイッチング電源 320W (LU-SWC 320) はコード (LU-RD) 容量オーバーのため使用できません。LU-SWC 75 または 150 をご使用ください。**



2 ルーベレハネ付ジャックレール (LU-RL-T) が収まるサイズの溝を残して壁面を仕上げてください (14.5mm 幅)。

レールホルダー (LU-RH) をスタッドにビス止めます (ジャック毎に1個使用)。
LU-RL-T とジャック用コード (LU-RD) の配線をつなぎ、LU-RL-T を LU-RH に取り付け、スタッドにビス止めます。
パネルを仕上げ、サポート同様、必要に応じてコーキングなどの目地処理をします。
使わないジャックには LU-RC を取り付け、カバーしてください。



⚠️ **使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用本数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×本数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)**

〈LU-SWC75〉
灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > **合計 52.5W 未滿**

〈LU-SWC150〉
灯具ワット数×本数 (+ 灯具ワット数×本数 + ...) > **合計 105W 未滿**

POINT 灯具本数に対しての必要電源数をWeb上でシミュレーションすることができます。
<http://www.royal-co.net/luper/simulation/>

設計・施工・発注・取扱いの留意点

施工上 **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

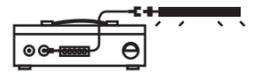
注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-9 充電式バッテリーを使って接続する



店内で電源の取りづらいところに。

電源のない場所や、床に電源配線を這わせる事が出来ない場所での使用に最適です。
充電して繰り返し使えるので便利で安心です。
例：リフレクス900mm1本(0.618A)使用で約16時間使用可。



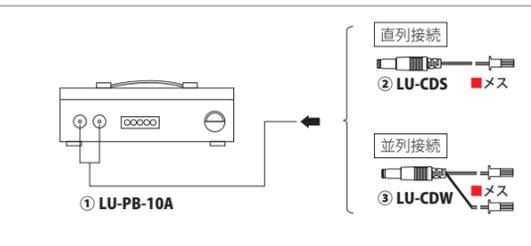
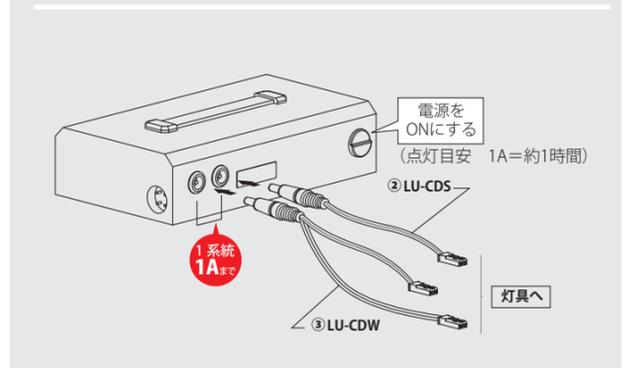
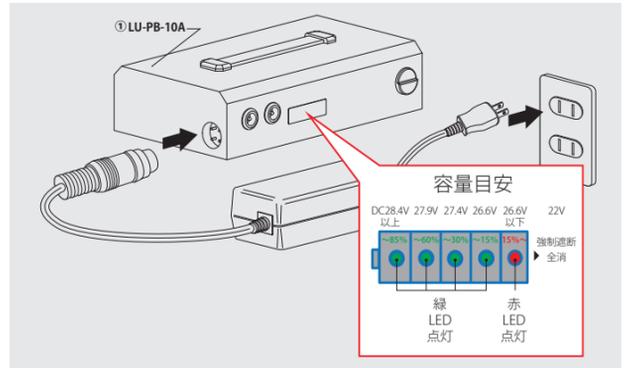
1 充電式バッテリー (LU-PB-10A) を充電します。(充電時間：4~6時間)

⚠️ **下記の条件で遮断されます。**
●過電流状態 ●高温異常 60℃
●下電圧遮断 22V

- 下電圧遮断まで使用すると、充電時間が延び、また電池寿命も短くなります。できるかぎり途中充電をお勧めします。
- 3ヶ月に1度は充電してください。(空容量での長期保存は避けてください)
- 電池容量は300回充放電で2/3程度になります。
- 赤ランプ点灯状態での長時間使用はしないでください。
- 点灯使用中の充電または、充電しながらの点灯は電池寿命が短くなりますのでお控えください。

2 シングルコード (LU-CDS) またはダブルコード (LU-CDW) をバッテリーのジャックへ挿し込み、灯具に接続してから電源をONにします。

⚠️ **1系統につき1Aまで使用可です。(バッテリー1台で2Aまで)
灯具の接続可能灯数は、各灯具のページを参照の上、合計1A以下になる灯数でご使用ください。**



⚠️ **1系統につき1Aまで使用可です。(バッテリー1台で2Aまで)**
(LU-PB-10A)
灯具アンペア値×本数 (+ 灯具アンペア値×本数 + ...) > **合計 1A 未滿**

設計・施工・発注・取扱いの留意点

施工上 **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。



取り扱い注意事項

よくお読みになり、正しくお使いください

- AC100V ラインコンセント及びスイッチング電源（LU-SWC）の設置については有資格者による施工が義務付けられていますので、専門業者にご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- スwitching電源（LU-SWC）の接続ケーブルには入力（AC）と出力（DC）があり、誤った接続をすると火災・故障の原因となります。付属の取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく接続してください。また、スイッチング電源は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。設置の際は通気口や十分なスペースを設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。故障の原因となります。
- 使用環境や使用条件を守り、適正なご使用をお願い致します。誤ってご使用されますと、故障や事故及び火災等の原因になります。また、半年に一回程度、電源を切った状態で点検及び清掃を行なってください。
- 照明器具への入力電圧は DC24V です。当社指定の各種電源以外は使用しないでください。間違った電源を接続すると、灯具が壊れる可能性があります。
- 粉塵やホコリの多い場所でのご使用は避けてください。蓄積された粉塵やホコリで熱が逃げず、LED の寿命が著しく低下すると同時に破損・故障する可能性があります。
- 密閉された箱の中でのご使用、木製品や樹脂製品への取り付け時は、事前に発熱状況をご確認ください。発熱量が多いと LED の寿命が著しく低下する可能性があります。放熱し、空気が循環するようにご配慮ください。
- 灯具本体及びアダプタは発熱しますので、アダプタは取り付け間隔を空け、密閉された空間で使用しないでください。また、あらかじめ陳列商品などへの熱の影響をご確認の上、ご使用ください。
- 灯具本体に異常が認められた場合には、直ちにご使用を中止してください。損傷を受けたり、故障した灯具本体を使い続けると、重大な事故の原因になります。
- 電源への接続は指定されたコネクタでお願い致します。指定以外のコネクタを使用すると、破損・故障する可能性があります。
- DC24V 用の電源コード（LU-PWC-24V）をご使用の際には、必ず 2 ピン用の DC24V ラインコンセント（LU-ZLC）をご使用ください。間違って 3 ピン用の AC100V ラインコンセント（LU-LCF など）にご使用になりますと灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。
- アダプタ及びコネクタは確実に接続してください。間違っただ接続をしたり、接続状態が不完全な場合、接続不良によりショートする可能性があります。
- コネクタの抜き差しは、必ずコネクタ本体を握って行なってください。コード部を引っ張ると、破損・故障する可能性があります。
- 濡れた手でアダプタやコネクタを抜き差ししないでください。感電する恐れがあります。
- 灯具本体の改造や加工はしないでください。故障の原因になります。
- カバーをはずし、直接 LED に手を触れないようお願い致します。LED が静電破壊を起こし不点灯になったり汚れが付着して照度が落ち、破損・故障する可能性があります。
- LED の光を直視しないでください。直視すると一時的に LED の光が残像として見える可能性があります。直視してしまった場合は、LED の光から視線をそらし、通常環境で目を慣らすようお願い致します。
- 本製品はすべて屋内専用（非防水仕様）です。屋外や水・湿気が多い場所や結露の発生する状況下でのご使用はできません。
- 振動・衝撃・粉塵・腐食性ガスの影響を受ける場所では使用できません。
- LED の発光色には個体差があり、若干の色ムラが出る事がありますのでご了承ください。選別された LED を使用しておりますが、発光色にはバラツキがあります。
- 灯具本体にハンガーを掛けないでください。破損にともなう漏電の恐れがあります。
- 灯具本体及び電源アダプタからは若干のノイズが発生しております。通常環境では問題ありませんが医療機器などノイズに敏感な機器が設置された環境ではご使用にならないでください。
- 灯具の取り付けまたは配線の際、金属部より静電破壊が起こる可能性がある為、静電対策をお願いします。
- LED は紫外線をほとんど含まないため退色しないものと思われがちですが、可視光により被照射物の一部の染料に退色や変色が発生することがあります。
- 充電式バッテリーの充電は当社指定の充電器（同梱品）をご使用ください。
- 充電式バッテリーは電池リサイクル法により勝手に処分できません。
- 充電式バッテリーを長時間使用しない場合でも過放電を避けるため、約三ヶ月に一度満充電させてください。（過放電になると電解液が溶出し、発熱・発火の恐れがあります）
- 充電式バッテリーは、点灯などの使用中に充電すること、または充電中に点灯などの使用をすると劣化しますのでお避けください。



お答えいたします

Q 棚下照明以外にも使えますか？

A ガラスケース内の照明や間接照明などにお使いになる事は可能ですが、その場合は取り付け及び配線を適正に行なっていただきますようお願い致します。

Q ラインコンセントを使用しない接続方法はありますか？

A コンセント用アダプタ（LU-AD-CT）と、スイッチング電源（LU-SWC）を利用したルーペル集合コード（LU-CGS）の接続が可能です。

Q 最大連結灯数は何本ですか？

A 灯具本体の種類と長さによって変わります。各灯具・サイズのワット数×本数>各電源のワット数上限未満となるように連結してください。Web サイトでは灯具本数に対しての必要電源数をシミュレーションすることができますのでご活用ください。
http://www.royal-co.net/luper/simulation/

Q DC24V 用電源コード（LU-PWC-24V）を間違って AC100V ラインコンセント（LU-LCF）に差し込んだ場合、どのような不具合が発生しますか？

A DC24V の灯具本体に AC100V の電流が流れると、灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。

Q 国産（海外製）ですか？

A 一部の部品は海外製を使用しておりますが、最終組み立て工程はすべて国内になります。

Q 保証期間は何年ですか？

A お買い上げ日より 1 年間です。INFORMATION & CAUTION（裏表紙）をご確認ください。

Q 取り付け・設置にあたって資格や免許が必要ですか？

A 一部の機器の設置については有資格者による施工が義務付けられておりますので、専門業者にご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されております。

Q 故障した場合、直してもらえますか？

A 保証期間内で、且つ INFORMATION & CAUTION に記述しております事項に該当しなければ、無償修理をさせていただきます。保証期間経過後についてはすべて有償修理となります。

Q 平均演色評価数（Ra）を教えてください。

A リフレクス、オプティスは Ra=85、ハイブライトは Ra=70、ハイレンドリングは Ra ≥ 95、ローエナジー、ウッドマウント、フロントルミナス、ディスプレイライトシリーズは Ra=80 です。

Q 放熱対策は必要ですか？

A 規定の使用環境・使用条件をお守りいただければ特に必要ございません。ただし密閉された空間でご使用の場合、発熱状況をご確認の上、必要に応じた対策をお願い致します。

Q お手入れの方法を教えてください。

A 汚れやホコリが付着した場合はやわらかい布などで拭き取ってください。お手入れの際は、必ず電源を切った状態で行なってください。

Q 交換時期の目安を教えてください。

A LED は一般的に長寿命といわれておりますが、使用環境により製品寿命は大きく左右されます。使用開始から約 7～8 年ほど経過すると外観に異常がなくても内部劣化が進行しておりますので、交換をお勧め致します。

Q 本体のエンドから LED 光源までの距離はどれくらいですか？

A カットするサイズにより、それに準じた LED 基板を使用しますので距離は一律ではありません。『ルーペルカタログ Vol.11』各灯具本体ページ（リフレクス P.22、オプティス P.24、ハイブライト P.36、ハイレンドリング P.38、ローエナジー P.40、ウッドマウント P.52、フロントルミナス P.60、スティックタイプ P.104、スタンドタイプ P.110、コーナータイプ P.116、ウッドタイプ P.122）の基板ピッチ・種類を確認し、各表上の計算式「左右空き寸法＝（㉑サイズ－㉒基板寸法）÷ 2」にて計算してください。

Q LED 灯具に PSE マークは付いていますか？

A 付けておりません。電気用品安全法の原則として、交流電源に接続して使用する機械や部品（家庭電灯の交流 AC100V・200V など）のうち、政令・省令・規則などで指定するもの（特定電気用品・特定以外の電気用品）が対象となっております。当社製品は取り外し式 AC アダプタ方式の機器で、AC アダプタを含まない状態では電気製品に該当しない為、PSE マークを付ける必要がなく、また法律上でも問題ありません。（アダプタにて PSE 対応）詳しくはルーペルホームページ（http://www.royal-co.net/luper）または、経済産業省のホームページ（http://www.meti.go.jp）をご参照ください。